

いしかわ食育推進委員会構成団体の  
『令和6年度食育事業報告及び  
令和7年度食育事業計画』

# 目次

取組事業	団体名
①	金沢学院大学
②	石川県料理学校協会
③	石川県農業協同組合中央会
④	石川県P T A連合会
⑤	(福) 石川県社会福祉協議会 保育部会保育士会
⑥	(公社) 石川県看護協会
⑦	石川県食生活改善推進協議会
⑧	(一社) 金沢市中央市場運営協会
⑨	(一社) 石川県私立幼稚園協会
⑩	(公財) いしかわ結婚・子育て支援財団
⑪	(公社) 石川県栄養士会
⑫	いしかわ農業振興協議会

取組事業	団体名
⑬	北陸学院大学
⑭	石川県栄養教諭等研究会
⑮	石川県漁業協同組合
⑯	(公社) 石川県調理師会
⑰	石川県高等学校長協会
⑱	(特非) 消費者支援ネットワークいしかわ
⑲	石川県婦人団体協議会
⑳	(一社) 石川県歯科医師会
㉑	(公社) 石川県食品衛生協会
㉒	(公社) 石川県薬剤師会
㉓	石川県生活協同組合連合会
㉔	石川県農業法人協会

事業名	かほく市 生涯学習フェスティバル（健康まつり）						
対象年代	妊婦 乳幼児	幼児	小学生 中学生	高校生 大学生	若年者 20～30歳代	中高年 40～65歳	高齢者 65歳以上
「第4次いかわ食育推進計画」の具体的な取り組み	(5) ⑮健康寿命の延伸につながる食育の推進 (6) ⑲食育の推進に関する情報提供						



○ 令和6年度食育事業報告

内容  取組内容・時期・場所・対象・連携団体等	1. 取組内容 かほく市からの依頼により官学連携事業の一環として協働実施された「生涯学習フェスティバル」に於いて、市民の健全な食生活を実践するための食事チェック&アドバイスをSATシステム器機を活用し、市民の栄養相談を4年生8名が担当した。 SATシステム器機の活用は、参加者が昨日食べたメニューを料理や食材のフードモデルから選択し、コンピュータにより算出された栄養素について、各個人に合わせた栄養改善のアドバイスを行うものである。 2. 開催日 令和6年10月27日(日) 3. 会場 かほく市市民体育館 4. 対象者 かほく市民（SAT体験者数：148名） 5. その他 大学側からの協力 ①食育SATシステム器機貸出 ②学生（4年8名） ③教員2名
-------------------------------	---

成果、所感等	「生涯学習フェスティバル」での市民への栄養改善アドバイスは混雑するため、栄養士としての知識が付いた4年生に担当させることが良い結果に繋がり、かほく市職員の方から学生一人一人が住民に寄り添った丁寧な対応であったとの住民の声が寄せられたことの報告を受けた。
--------	--

○ 令和7年度食育事業計画

内容  取組内容・写真・時期・場所・対象・連携団体等	令和7年10月26日(日) 実施予定
----------------------------------	--------------------

○ 他団体との連携(協力)

他団体と連携可能な取り組み	—
他団体と連携したい取り組み	—

# 令和6年度食育事業報告及び令和7年度食育事業計画

事業名	大学生・短大生による高校生への食育事業						
対象年代	妊婦 乳幼児	幼児	小学生 中学生	高校生 大学生	若年者 20～30歳代	中高年 40～65歳	高齢者 65歳以上
「第4次いしかわ食育推進計画」の具体的な取り組み	(5) ⑭若い世代に対する食育の推進						



## ○ 令和6年度食育事業報告

内容	<p>(1) 授業実施者 栄養学部栄養学科 1年生2名、2年生5名、3年生5名（計12名）</p> <p>(2) 実施日程 ・県立松任高校 10月22日 1年生1クラス 25名 ・金沢学院大学附属高校 10月25日 1年生1クラス 34名 ・県立大聖寺実業高校 12月11日・12日 2年生3クラス 65名</p> <p>(3) 授業内容 食育に関する県民意識調査結果を踏まえ、主食・主菜・副菜をそろえた食事形態と五大栄養素のバランスとの関連についてクイズを交えながら説明した。また、日常的なカルシウム 摂取量のセルフチェックを行うことで、不足しがちな栄養素への意識が高められるようにした。さらに、普段生徒が食べている昼食の栄養バランスについて考えるワークを取り入れることで、食習慣や食事内容をふり返り、自己の食生活の課題について改善方法を考えることができる内容とした。</p>
	取組内容・時期・場所・対象・連携団体等

成果、所感等	<p>「生涯学習フェスティバル」での市民への栄養改善アドバイスは混雑するため、栄養士としての知識が付いた4年生に担当させることが良い結果に繋がり、かほく市職員の方から学生一人一人が住民に寄り添った丁寧な対応であったとの住民の声が寄せられたことの報告を受けた。</p>
--------	---

## ○ 令和7年度食育事業計画

内容	<p>(1) 実施時期および対象 ・金沢学院大学附属高校 9月頃 2クラス ・県立大聖寺実業高校 9月頃 3クラス ・県立金沢西高校 12月頃 9クラス ・県立加賀高校 12月頃 2クラス</p> <p>(2) 取組内容 高校生の食生活等に関するアンケート結果や、食育に関する県民意識調査結果の内容を踏まえながら、朝食の重要性や 栄養バランスについて理解が深まるようにする。また、自己の食生活の課題に気付き、改善しようとする実践意欲を持たせる工夫を取り入れた内容とする。</p>
	取組内容・写真・時期・場所・対象・連携団体等

## ○ 他団体との連携(協力)

他団体と連携可能な取り組み	高等学校ホームページや学校Instagramによる食育事業内容の情報発信
他団体と連携したい取り組み	石川県高等学校PTA連合会の広報による食育事業内容の情報発信

# 令和6年度食育事業報告及び令和7年度食育事業計画

団体名	石川県料理学校協会	②
-----	-----------	---



事業名	～地産地消・カンパレじわもん食材～「笑顔ひろがる 自慢の 丼 コンテスト」						
対象年代	妊婦 乳幼児	幼児	小学生 中学生	高校生 大学生	若年者 20～30歳代	中高年 40～65歳	高齢者 65歳以上
「第4次いしかわ食育推進計画」の具体的な取り組み	(1) ③子どもの基本的な生活習慣の形成 (3) ⑦石川の食文化の継承につながる食育の推進 (3) ⑨食文化に関する情報の収集と発信		(5) ⑭若い世代に対する食育の推進 (6) ⑯各種団体等の連携・協力体制の推進 (6) ⑰食育の推進に関する情報発信 (6) ⑱多様な暮らしに対応した食育の推進				

## ○ 令和6年度食育事業報告

内容	<p>～地産地消・カンパレじわもん食材～「笑顔ひろがる 自慢の 丼 コンテスト」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● レシピ応募期間：令和6年8月1日(木)～10月5日(土)</li> <li>● 応募内容：石川の食材を使った、和・洋・中華の新しい丼レシピ（自由課題、未発表作品に限る）</li> <li>● 応募資格：中学生、高校生、短大・大学生、専門学校生、料理学校生徒、一般（どなたでも・※グループ参加も可（2人以内））</li> <li>● 1次審査：書類選考（10作品）</li> <li>● 2次審査：実技審査（令和6年11月10日(日) 会場：青木クッキングスクール）、審査委員による総合評価の上、各賞の決定・表彰</li> <li>● 実技審査の結果をとりまとめた小冊子を作成し関係団体等に配布</li> </ul>
	<p>取組内容・時期・場所・対象・連携団体等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 連携団体等：NPO日本食育インストラクター協会、一般社団法人全国料理学校協会、中部料理学校協会</li> <li>➢ 後援・協賛：農林水産省北陸農政局、石川県、金沢市教育委員会、石川県栄養士会、米新品種「ひやくまん穀」普及推進委員会、NPO日本食育インストラクター協会、一般社団法人全国料理学校協会、中部料理学校協会、NHK金沢放送局、北國新聞社、北國新聞文化センター、北陸放送、テレビ金沢、金沢ケーブル(株)、(株)米心石川味の素(株)、カゴメ(株)、キュービー(株)、伯方塩業(株)、DM三井製糖(株)、ケンミン食品(株)、はごろもフーズ(株)、オカモト(株)、(株)天塩、石川県漁業協同組合、石川県食肉事業協同組合連合会、(株)福光屋（順不同）</li> </ul>

成果、所感等	<p>「石川のお米とじわもん食材 復興 愛デア丼ー能登に笑顔をー」をサブタイトルに、能登応援の気持ちをこめ、地産食材をいかした新しい味の発見、アイデアあふれる多彩なレシピが103点応募があり、10作品による料理実技選考を行った。調理実技は、農林水産省北陸農政局消費・安全部長添野覚様、石川県栄養士会会長田中弘美様、協会会員により審査・選考し、最優秀賞1点、優秀賞2点が選ばれた。ユニークな発想、地産地消の思い入れが熱くかやく光景が見られた。食材の宝庫、能登・加賀の里海山から新鮮な優れたじわもん食材が石川の食文化を支えている。</p> <p>今回の作品の中には、世界に通じるバラエティーに富んだ新しい食の発信と被災地を応援する気持ちが丼の中に強く感じた。料理は健康を守り人と人を結ぶ。食べる人も作る人も生きる力を与えることを再認識する意義あるコンテストとなった。健康への関心が一層高まる中、今後とも料理の基礎知識、応用力、創造力を育み、心身の健康につなげて頂けるよう更に啓蒙してまいりたい。</p>
--------	---

## ○ 令和7年度食育事業計画

内容	<p>～地産地消・カンパレじわもん食材～「石川を笑顔にじわもんお弁当 コンテスト」(仮称)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● レシピ応募予定期間：令和7年8月1日(金)～10月4日(土)</li> <li>● 応募資格：中学生、高校生、短大・大学生、専門学校生、料理学校生、一般(どなたでも・※グループ参加可(2名以内))</li> <li>● 1次審査：書類選考(8作品)</li> <li>● 2次審査：実技審査(令和7年11月9日(日) 会場：青木クッキングスクール)</li> <li>● 令和6年度と同様に審査、小冊子を作成・配布</li> </ul>
	<p>取組内容・写真・時期・場所・対象・連携団体等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 連携団体等：農林水産省北陸農政局、石川県、金沢市教育委員会、石川県栄養士会、JA全農いしかわ、JFいしかわ、石川県食肉事業協同組合連合会、NHK金沢放送局、北國新聞社、北國新聞文化センター、テレビ金沢、北陸放送、金沢ケーブル(株)（順不同・予定）</li> </ul>

## ○ 他団体との連携(協力)

他団体と連携可能な取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 料理教室開催の請負、料理講習会への講師派遣、食文化に関する講座・講演</li> </ul>
他団体と連携したい取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 県内各地の食文化情報の収集への協力</li> <li>● 修学旅行生や地元学生への郷土料理調理体験実習や食文化講座の開催</li> </ul>

事業名	米づくり体験農園設置事業 他						
対象年代	妊婦 乳幼児	幼児	小学生 中学生	高校生 大学生	若年者 20～30歳代	中高年 40～65歳	高齢者 65歳以上
「第4次いしかわ食育推進計画」の具体的な取り組み	(2) ④体験型食育の推進						

○ 令和6年度食育事業報告

内容  取組内容・時期・場所・対象・連携団体等	1. 米づくり体験農園設置事業 学童に対し、米づくりの体験を通して米の大切さ・米への親しみ、さらには食生活の現状と問題点、食糧事情等、米を中心とした日本型食生活の啓蒙、普及を図ることを目的に、R6年度は107校が参加した。  2. 農業・JAに関する小・中学生各種コンクールの実施 県下全小中学生に対して、作文・絵・書道・ポスターのコンクールを実施し、食・農業の重要性や役割について、理解を広めた。応募点数(作文101点、絵画152点、書道6,997点、ポスター278点)  3. 副読本の配布 県下全小学校5年生に対して、学習用副読本「いしかわの農業」を作成・配布した(12,000部)  4. おにぎりの日(毎月2日)の設定 JAグループ石川において、おにぎりの日として定めた毎月2日に、JA直売所、イベント等において、おにぎりとおにぎりの簡便性を紹介した広告入りのポケットティッシュを配布するとともにごはん食の大切さを周知し、米の消費拡大を促した。(13JA、94イベント)
	米づくり体験農園について、高齢化で田んぼをやめてしまった等の理由で、田んぼを貸していただける農家さんを見つけるのに苦労していた地区があった。子供たちが今後も継続してこの事業に取り組めるよう、農家さんの高齢化や担い手不足の問題への対処が必要である。また、社会での米への関心が高まる中、この取り組みは今後ますます重要性を増してくると考えられる。 副読本について、今年度は配布先の小学校以外にも、県内JAの子供向けイベントにおいて副読本を活用していただく機会が多く、今後も様々な場面で活用の機会を増やしていただきたい。

○ 令和7年度食育事業計画

内容  取組内容・写真・時期・場所・対象・連携団体等	令和6年度と同様に実施  4. <u>おにぎりの日(毎月2日)</u> の設定 JA直売所やJAにおけるイベント等にて、おにぎりの配布・PR活動を行うことで、おにぎり・ご飯の魅力について知ってもらう機会とする
----------------------------------	---

○ 他団体との連携(協力)

他団体と連携可能な取り組み	—
他団体と連携したい取り組み	—

事業名	産学連携による食育の推進						
対象年代	妊婦 乳幼児	幼児	小学生 中学生	高校生 大学生	若年者 20～30歳代	中高年 40～65歳	高齢者 65歳以上
「第4次いしかわ食育推進計画」の具体的な取り組み	(3) ⑦石川の食文化の継承につながる食育の推進						



○ 令和6年度食育事業報告

内容  取組内容・時期・場所・対象・連携団体等	1. 産学連携による料理教室の実施 石川県立大学との産学連携の取り組みで、県産農畜産物をふんだんに使った料理教室を実施し、学生30名（うち男性4名）が参加した。料理研究家のしもおきひろこさんを講師に招き、学生が普段使いできるような「手軽で簡単・楽しい」をテーマに参加者を公募。当日は新聞3社・テレビ局4社の取材があり広く取り組みが周知された。
	2. 産学連携による出前授業の実施 石川県立大学との産学連携の取り組みで、生産科学科2年生の「生物資源経済学」の授業の1コマで出前授業を実施し、約40名の学生に講義した。授業では、本県農業およびJA組織の概要等を説明したほか、県産農産物の旬や主な産地なども紹介した。

成果、所感等	料理教室では、調理の基本的な技術を実演しながら説明を受け、全4品のレシピに挑戦し、料理の楽しさや県産食材の特徴、国消国産・地産地消への理解醸成をはかった。参加者からは「普段使わない食材を使った料理ができて嬉しかった」、「いろんな県内農産物を料理してみたい」、「来年も参加したい」など、好評であった。 出前授業では、アンケートで学生全員が「石川県農業について理解できた」と回答したほか、「石川県出身だけど、知らない事ばかりで興味深かった」「石川県の農産物の産出額が全国43位なのは驚いた」など受講生の関心も高く、理解が深まったと思われる。
--------	---

○ 令和7年度食育事業計画

内容  取組内容・写真・時期・場所・対象・連携団体等	1. 産学連携による料理教室の実施 石川県立大学との産学連携の取り組みを継続し、県産農畜産物をふんだんに使った料理教室を11月に開催予定。
	2. 産学連携による出前授業の実施 石川県立大学との産学連携の取り組みを継続し、食料経済学の「食料システム学概論」の授業の1コマで実施。 6月16日に学生45人に対し講義した。

○ 他団体との連携(協力)

他団体と連携可能な取り組み	石川県農業や県産農産物PRに関する講師派遣
他団体と連携したい取り組み	—

# 令和6年度食育事業報告及び令和7年度食育事業計画

団体名	石川県PTA連合会	④
-----	-----------	---

事業名	給食試食会						
対象年代	妊婦 乳幼児	幼児	小学生 中学生	高校生 大学生	若年者 20～30歳代	中高年 40～65歳	高齢者 65歳以上
「第4次いしかわ食育推進計画」の具体的な取り組み	(2) ⑥ 給食を通じた食に関する理解促進						

## ○ 令和6年度食育事業報告

内 容  取組内容・時期・場所・対象・連携団体等	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 宝達志水町立押水第一小学校での取り組み</li> </ul> (取組内容) 新1年生の保護者を対象に子供達が毎日どのような給食を食べているかを実食する。(親子行事として実施) (時 期) 令和6年4月 (場 所) 押水第一小学校 (対 象) 新1年生の保護者
--------------------------------	---

成果、所感等	新1年生の保護者が参加した。児童達と保護者が一緒に食べた。栄養士さんから栄養バランスのお話を聞き毎日の食事の栄養バランスの重要性を知り、学校での子供たちの給食の様子を実見したことで学校の給食について安心しているようでした。
--------	---

## ○ 令和7年度食育事業計画

内 容  取組内容・写真・時期・場所・対象・連携団体等	6年度と同じく、県内の各学校で給食試食会を実施する予定です。 子供達が普段どんな給食を食べているのか知ってもらい、保護者の皆様に食育の重要性について考えていただきたいと思っております。
-----------------------------------	---

## ○ 他団体との連携(協力)

他団体と連携可能な取り組み	—
他団体と連携したい取り組み	—

# 令和6年度食育事業報告及び令和7年度食育事業計画

事業名	食の体験活動を通じて、食べ物に関心を持ち、食の大切さを知る						
対象年代	妊婦 乳幼児	幼児	小学生 中学生	高校生 大学生	若年者 20～30歳代	中高年 40～65歳	高齢者 65歳以上
「第4次いしかわ食育推進計画」の具体的な取り組み	(2) ④体験型食育の推進						

## 令和6年度食育事業報告

**内容**

流しそうめん  
畑で栽培・収穫した野菜をバイキング形式でトッピングしよう

**【内容】**  
食の体験活動を通じて、食べ物に関心を持ち、食の大切さを知る

**【時期】**年間を通して

**【対象】**0～5歳児

**【連携】**各家庭等

**取組内容・時期・場所・対象・連携団体等**

**成果、所感等**

「子ども同士の関わりが広がるコース作りをしたら?」「それなら、流れが止まるかもしれない」職員も試行錯誤しながら、コース作りをしました。

流しそうめんのコース作り  
職員のチーム力が試される場面となりました。

流しそうめんスタート  
そうめんをすくって、トッピングコーナーへ向かいます。

トッピングコーナーに用意した『トマト』『大葉』『インゲン豆』『きゅうり』は全てなくなりました。

## 令和7年度食育事業計画

**内容**

食の体験活動を通じて、食べ物に関心を持ち、食の大切さを知る

**【時期】**年間を通して

**【対象】**0～5歳児

**【連携】**各家庭等

**取組内容・写真・時期・場所・対象・連携団体等**

**他団体との連携(協力)**

他団体と連携可能な取り組み —

他団体と連携したい取り組み —

# 令和6年度食育事業報告及び令和7年度食育事業計画

事業名	教育研修 高齢者の「食べる力」を考える						
対象年代	妊婦 乳幼児	幼児	小学生 中学生	高校生 大学生	若年者 20～30歳代	中高年 40～65歳	高齢者 65歳以上
「第4次いしかわ食育推進計画」の具体的な取り組み	(5) ⑩高齢者に対する食育の推進 高齢者の口腔機能を理解し適切な食支援ができる						

## ○ 令和6年度食育事業報告

内容	<p>(1) さらにパワーアップ! 高齢者の「食べる」を支援する 日時：10月25日(金) 13:30～16:30 WEB研修 講師：公立能登総合病院歯科口腔外科部長 長谷剛志 氏 ねらい：高齢者の「食べる」を支える知識と支援の方法を学ぶ 内容：高齢者の「食べる」のしくみと働き、認知症高齢者の食支援、誤嚥性肺炎高齢者の食支援 受講者数：97名</p> <p>(2) 訪問看護基礎研修 日時：10月24日(木) 9:00～12:00 会場：石川県看護研修センター 講師：石川県立中央病院 摂食・嚥下障害看護認定看護師 垣内美香 氏 ねらい：訪問看護に必要な基本的知識・技術を習得する 内容：食生活・嚥下に関する援助 受講者数：23名</p>
取組内容・時期・場所・対象・連携団体等	

成果、所感等	<p>(1) 「食べれない原因は先入観にとらわれず患者の観察が重要と学んだ」「嚥下機能低下を防ぐにはよく咀嚼することが大切と学んだ」 (2) 「スクリーングツールが勉強になった」「姿勢と食事形態を正しく整えることで、50%誤嚥が防げることが分かった」「口腔ケアの重要性を改めて感じた」などの感想があった。 看護専門職として、対象と状況を理解できる力を養い、実践を以て看護の質向上につながる研修となった。</p>
--------	---

## ○ 令和7年度食育事業計画

内容	<p>(1) 「食べたい」をチームで支える! 高齢者の摂食嚥下ケアと誤嚥予防 日時：令和7年10月3日(金) 13:30～16:30 対面研修 会場：石川県地場産業振興センター 講師：公立能登総合病院歯科口腔外科部長 長谷剛志 氏 " 摂食・嚥下障害看護認定看護師 山森勝美 氏 ねらい：高齢者の「食べる」を支える知識と支援の方法を学ぶ 内容：高齢者の「食べる」のしくみと働き、認知症高齢者の食支援、誤嚥性肺炎予防のための食事姿勢と介助方法</p>
取組内容・写真・時期・場所・対象・連携団体等	

## ○ 他団体との連携(協力)

他団体と連携可能な取り組み	健康づくり・介護イベントへの摂食・嚥下障害看護認定看護師等の派遣
他団体と連携したい取り組み	—



事業名	おやこの食育教室						
対象年代	妊婦 乳幼児	幼児	小学生 中学生	高校生 大学生	若年者 20～30歳代	中高年 40～65歳	高齢者 65歳以上
「第4次いしかわ食育推進計画」の具体的な取り組み	(1) ②食を楽しむ力（知る・育てる・選ぶ・調理する・食べる）の育成						

○ 令和6年度食育事業報告

内 容  取組内容・ 時期・場所・対象 ・連携団体等	【内容】「食育5つの力」をテーマとした料理教室の開催  【時期】令和6年7月～12月  【対象】年長から小学生の親子  【地区】10地区  【実績】回数：20回／人数：475名
--	--

成果、所感等	親子が共に調理体験をすることで食事の大切さを学び、併せて親子のコミュニケーションを図ることができた。
--------	--

○ 令和7年度食育事業計画

内 容  取組内容・写真 ・時期・場所・対象 ・連携団体等	【内容】令和6年度同様  【時期】令和7年6月～12月  【対象】令和6年度同様  【地区】10地区
---	--

○ 他団体との連携(協力)

他団体と連携 可能な取り組み	保育園、幼稚園、学校等から依頼があれば出向いて料理教室等ができるため、食生活改善推進員の活動を周知していただきたい。
他団体と連携 したい取り組み	魚料理アドバイザー等の資格を有する方と連携し、料理教室を実施したい。

事業名	生涯骨太クッキング						
対象年代	妊婦 乳幼児	幼児	小学生 中学生	高校生 大学生	若年者 20～30歳代	中高年 40～65歳	高齢者 65歳以上
「第4次いしかわ食育推進計画」の具体的な取り組み	(5) ⑮健康寿命の延伸につながる食育の推進						



○ 令和6年度食育事業報告

<p>内 容</p> <p>取組内容・時期・場所・対象・連携団体等</p>	<p>【内容】「メタボ予防からフレイル予防への切り替え」をテーマとした料理教室の開催</p> <p>【時期】令和6年9月～12月</p> <p>【対象】働き世代、高齢世代</p> <p>【地区】8地区</p> <p>【実績】回数：15回／人数：251名</p>
---------------------------------------	--

<p>成果、所感等</p>	<p>参加者の中に、過去に骨粗鬆症と診断を受けたが、その後の食事や運動習慣の見直しにより病状を克服した方がおり、体験を聞いたことでより食事の大切さを普及できた。</p>
---------------	--

○ 令和7年度食育事業計画

<p>内 容</p> <p>取組内容・写真・時期・場所・対象・連携団体等</p>	<p>【内容】令和6年度同様</p> <p>【時期】令和7年6月～12月</p> <p>【対象】令和6年度同様</p> <p>【地区】8地区</p>
--	--

○ 他団体との連携(協力)

<p>他団体と連携可能な取り組み</p>	<p>保育園、幼稚園、学校等から依頼があれば出向いて料理教室等ができるため、食生活改善推進員の活動を周知していただきたい。</p>
<p>他団体と連携したい取り組み</p>	<p>魚料理アドバイザー等の資格を有する方と連携し、料理教室を実施したい。</p>



事業名	男性のための料理教室						
対象年代	妊婦 乳幼児	幼児	小学生 中学生	高校生 大学生	若年者 20～30歳代	中高年 40～65歳	高齢者 65歳以上
「第4次いしかわ食育推進計画」の具体的な取り組み	(5) ⑮健康寿命の延伸につながる食育の推進						

○ 令和6年度食育事業報告

内 容  取組内容・時期・場所・対象・連携団体等	【内容】男性の食生活改善を目的とした料理教室の開催  【時期】令和6年11月  【対象】成人男性  【地区】1地区  【実績】回数：2回／人数：30名
--------------------------------	---

成果、所感等	男性の食生活の見直しを促すとともに、社会参加を推進し、地域・職域の連携を深めることができた。
--------	--

○ 令和7年度食育事業計画

内 容  取組内容・写真・時期・場所・対象・連携団体等	【内容】令和6年度同様  【時期】令和7年6月～12月  【対象】令和6年度同様  【地区】0～3地区（選択事業のため）
-----------------------------------	--

○ 他団体との連携(協力)

他団体と連携可能な取り組み	保育園、幼稚園、学校等から依頼があれば出向いて料理教室等ができるため、食生活改善推進員の活動を周知していただきたい。
他団体と連携したい取り組み	魚料理アドバイザー等の資格を有する方と連携し、料理教室を実施したい。

事業名	やさしい在宅介護食教室						
対象年代	妊婦 乳幼児	幼児	小学生 中学生	高校生 大学生	若年者 20～30歳代	中高年 40～65歳	高齢者 65歳以上
「第4次いしかわ食育推進計画」の具体的な取り組み	(5) ⑩高齢者に対する食育の推進						



○ 令和6年度食育事業報告

<p>内 容</p> <p>取組内容・時期・場所・対象・連携団体等</p>	<p>【内容】家庭でできる介護食等をテーマとした料理教室の開催</p> <p>【時期】令和6年10月</p> <p>【対象】食生活改善推進員及び一般県民</p> <p>【地区】1地区</p> <p>【実績】回数：1回／人数：30名</p>
---------------------------------------	---

<p>成果、所感等</p>	<p>在宅介護に必要な栄養や料理の知識・技術の習得を図ることができた。</p>
---------------	---

○ 令和7年度食育事業計画

<p>内 容</p> <p>取組内容・写真・時期・場所・対象・連携団体等</p>	<p>【内容】令和6年度同様</p> <p>【時期】令和7年6月～12月</p> <p>【対象】令和6年度同様</p> <p>【地区】0～3地区（選択事業のため）</p>
--	---

○ 他団体との連携(協力)

<p>他団体と連携可能な取り組み</p>	<p>保育園、幼稚園、学校等から依頼があれば出向いて料理教室等ができるため、食生活改善推進員の活動を周知していただきたい。</p>
<p>他団体と連携したい取り組み</p>	<p>—</p>

事業名	郷土・伝統料理教室						
対象年代	妊婦 乳幼児	幼児	小学生 中学生	高校生 大学生	若年者 20～30歳代	中高年 40～65歳	高齢者 65歳以上
「第4次いしかわ食育推進計画」の具体的な取り組み	(3) ⑦ 石川の食文化の継承につながる食育の推進						



○ 令和6年度食育事業報告

<p>内 容</p> <p>取組内容・時期・場所・対象・連携団体等</p>	<p>【内容】日本の食文化の保護・継承を図ることを目的とした料理教室の開催</p> <p>【時期】令和6年11月</p> <p>【対象】一般県民</p> <p>【地区】1地区</p> <p>【実績】回数：1回／人数：30名</p>
---------------------------------------	---

<p>成果、所感等</p>	<p>和食を中心とする日本の食文化は、栄養バランスのとれた食生活に資するものであり、食生活改善推進員の健康づくりの知識・技術・経験を活かし、郷土・伝統料理の健康面でのメリットも併せて発信できた。</p>
---------------	---

○ 令和7年度食育事業計画

<p>内 容</p> <p>取組内容・写真・時期・場所・対象・連携団体等</p>	<p>【内容】令和6年度同様</p> <p>【時期】令和7年6月～12月</p> <p>【対象】令和6年度同様</p> <p>【地区】0～3地区(選択事業のため)に加え17地区</p>
--	--

○ 他団体との連携(協力)

他団体と連携可能な取り組み	保育園、幼稚園、学校等から依頼があれば出向いて料理教室等ができるため、食生活改善推進員の活動を周知していただきたい。
他団体と連携したい取り組み	—



事業名	食生活改善推進員が牽引するヘルスサポーター養成事業						
対象年代	妊婦 乳幼児	幼児	小学生 中学生	高校生 大学生	若年者 20～30歳代	中高年 40～65歳	高齢者 65歳以上
「第4次いしかわ食育推進計画」の具体的な取り組み	(5) ⑮健康寿命の延伸につながる食育の推進						

○ 令和6年度食育事業報告

内容	<p>【内容】料理教室の開催に加え、対象に応じて日々の生活習慣・食生活チェック、みそ汁の塩分濃度測定、シニアカフェドリル（脳トレ）等の実施</p> <p>【時期】令和6年7月～令和7年1月</p> <p>【対象】(1) 若者世代（主に高校生・大学生） (2) 働き世代（主に就労者） (3) 高齢世代（主に65歳以上の高齢者）</p> <p>【地区】(1) 5地区 (2) 6地区 (3) 17地区</p> <p>【実績】回数／人数：(1) 8回／176名 (2) 9回／133名 (3) 56回／804名</p>
	取組内容・時期・場所・対象・連携団体等
成果、所感等	<p>世代に応じて正しい情報の取得方法や中食及び外食の活用法、手軽な筋トレ等を伝え、各世代の健康課題改善を図ることができた。</p>

○ 令和7年度食育事業計画

内容	<p>【内容】令和6年度同様</p> <p>【時期】令和7年8月～12月</p> <p>【対象】令和6年度同様</p> <p>【地区】(1) 5地区 (2) 5地区 (3) 17地区</p>
	取組内容・写真・時期・場所・対象・連携団体等
○ 他団体との連携(協力)	
他団体と連携可能な取り組み	<p>保育園、幼稚園、学校等から依頼があれば出向いて料理教室等ができるため、食生活改善推進員の活動を周知していただきたい。</p>
他団体と連携したい取り組み	—

事業名	家庭訪問による減塩普及活動						
対象年代	妊婦 乳幼児	幼児	小学生 中学生	高校生 大学生	若年者 20～30歳代	中高年 40～65歳	高齢者 65歳以上
「第4次いしかわ食育推進計画」の具体的な取り組み	(5) ⑮健康寿命の延伸につながる食育の推進						



○ 令和6年度食育事業報告

内容	<p>【内容】各家庭のみそ汁の塩分濃度測定及びイベント等でのみそ汁の試飲体験</p> <p>【時期】令和6年6月～12月</p> <p>【対象】一般県民</p> <p>【地区】17地区</p> <p>【実績】軒数：3,263軒／人数：9,021名</p>
取組内容・時期・場所・対象・連携団体等	

成果、所感等	<p>長年実施している事業であり、年々県民の減塩に対する意識が高まっていると感じるが、一部濃い味を好む方もいるため、今後も継続して実施していく。</p>
--------	--

○ 令和7年度食育事業計画

内容	<p>【内容】令和6年度同様</p> <p>【時期】令和7年6月～12月</p> <p>【対象】令和6年度同様</p> <p>【地区】17地区</p>
取組内容・写真・時期・場所・対象・連携団体等	

○ 他団体との連携(協力)

他団体と連携可能な取り組み	—
他団体と連携したい取り組み	—

事業名	食育推進普及啓発事業						
対象年代	妊婦 乳幼児	幼児	小学生 中学生	高校生 大学生	若年者 20～30歳代	中高年 40～65歳	高齢者 65歳以上
「第4次いしかわ食育推進計画」の具体的な取り組み	(6) ⑭食育の推進に関する情報提供						



○ 令和6年度食育事業報告

内 容  取組内容・時期・場所・対象・連携団体等	【内容】スーパーや地域のイベント等でのティッシュ等の配布による食育の日の啓発  【時期】令和6年6月～12月  【対象】一般県民  【地区】17地区  【実績】配布個数：4,999個
--------------------------------	---

成果、所感等	スーパーのほか地域のイベントや健診会場等多くの会場にて実施し、幅広い世代への普及ができた。
--------	---

○ 令和7年度食育事業計画

内 容  取組内容・写真・時期・場所・対象・連携団体等	【内容】令和6年度同様  【時期】令和7年6月～12月  【対象】令和6年度同様  【地区】17地区
-----------------------------------	--

○ 他団体との連携(協力)

他団体と連携可能な取り組み	—
他団体と連携したい取り組み	—

事業名	米粉料理普及事業						
対象年代	妊婦 乳幼児	幼児	小学生 中学生	高校生 大学生	若年者 20～30歳代	中高年 40～65歳	高齢者 65歳以上
「第4次いしかわ食育推進計画」の具体的な取り組み	(6) ⑭食育の推進に関する情報提供						



○ 令和6年度食育事業報告

<p>内 容</p> <p>取組内容・時期・場所・対象・連携団体等</p>	<p>【内容】米粉を取り入れた料理教室の開催</p> <p>【時期】令和6年6月～12月</p> <p>【対象】一般県民</p> <p>【地区】12地区</p> <p>【実績】参加者数：258名</p>
---------------------------------------	---

<p>成果、所感等</p>	<p>主食用米の需要が減少する中で、新たな用途に使用できる米粉を利用したメニューを普及することができた。</p>
---------------	--

○ 令和7年度食育事業計画

<p>内 容</p> <p>取組内容・写真・時期・場所・対象・連携団体等</p>	<p>【内容】令和6年度同様</p> <p>【時期】令和7年6月～12月</p> <p>【対象】令和6年度同様</p> <p>【地区】0～17地区（選択事業のため）</p>
--	--

○ 他団体との連携(協力)

<p>他団体と連携可能な取り組み</p>	<p>保育園、幼稚園、学校等から依頼があれば出向いて料理教室等ができるため、食生活改善推進員の活動を周知していただきたい。</p>
<p>他団体と連携したい取り組み</p>	<p>—</p>

事業名	いしかわヘルシー & デリシャスメニュー普及活動						
対象年代	妊婦 乳幼児	幼児	小学生 中学生	高校生 大学生	若年者 20～30歳代	中高年 40～65歳	高齢者 65歳以上
「第4次いしかわ食育推進計画」の具体的な取り組み	(5) ⑮健康寿命の延伸につながる食育の推進						



○ 令和6年度食育事業報告

<p>内 容</p> <p>取組内容・時期・場所・対象・連携団体等</p>	<p>【内容】「いしかわヘルシー &amp; デリシャスメニュー」を活用した料理教室の開催</p> <p>【時期】令和6年7月～12月</p> <p>【対象】一般県民</p> <p>【地区】5地区</p> <p>【実績】参加者数：184名</p>
---------------------------------------	---

<p>成果、所感等</p>	<p>生活習慣病予防やレシピのポイントを交えてメニューを紹介し、野菜たっぷり・塩分控えめの「ヘルシー &amp; デリシャスメニュー」を普及することができた。</p>
---------------	---

○ 令和7年度食育事業計画

<p>内 容</p> <p>取組内容・写真・時期・場所・対象・連携団体等</p>	<p>【内容】令和6年度同様</p> <p>【時期】令和7年6月～12月</p> <p>【対象】令和6年度同様</p> <p>【地区】0～17地区</p>
--	---

○ 他団体との連携(協力)

他団体と連携可能な取り組み	保育園、幼稚園、学校等から依頼があれば出向いて料理教室等ができるため、食生活改善推進員の活動を周知していただきたい。
他団体と連携したい取り組み	—

# 令和6年度食育事業報告及び令和7年度食育事業計画

団体名	(一社)金沢市中央市場運営協会	⑧
-----	-----------------	---

事業名	市場から発信する金沢の食文化事業、市場ブランドPR事業						
対象年代	妊婦 乳幼児	幼児	小学生 中学生	高校生 大学生	若年者 20～30歳代	中高年 40～65歳	高齢者 65歳以上
「第4次いしかわ食育推進計画」の具体的な取り組み	(1) ②食を楽しむ力の育成 (2) ④体験型食育の推進 (3) ⑦石川の食文化の継承につながる食育の推進 ⑨食文化に関する情報の収集と発信		(4) ⑫食品関連事業者等による地産地消の促進 (6) ⑲食育の推進に関する情報提供				



## 令和6年度食育事業報告

内容	<p>①市場見学と料理教室</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・8月24日(土) 当市場・食育会館スタジオDO</li> <li>・市内の小中学生と保護者 7組・16人</li> <li>・市場の仕組・役割がわかるDVD視聴、地場産物を使用した料理教室(あかねご飯、照り焼きチキン、サーモンとアボガドのサラダ等)</li> </ul> <p>②旬の野菜果物の販促キャラクター作成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・やさい・くだもの消費促進協議会が製作したイメージキャラクターを活用し、のぼり旗や、シール、マグネット、人形等を作成し、市場見学の生徒等へ配布、学校等への出前講座、業務車両への掲示等でPR</li> </ul> <p>③市場PR事業</p> <p>Podcast「市場で発見」市場関係者等へのインタビュー音声を発信 イベント時、「水産物のエキスパートに聞く」シリーズなど全12回実施 リポーター：富優香子(フリーアナ)</p> <p>④市場ブランドPR事業</p> <p>テレビ番組内のレギュラーコーナー(旬ネタ@市場)で、市場関係者が旬の食材や調理法等を紹介 (毎週木曜16時頃～約10分 年間48回)</p>
取組内容・時期・場所・対象・連携団体等	

成果、所感等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加体験型事業は、青果物や水産物の流通のしくみや市場の役割を理解し、旬の地物食材を使った料理の楽しさを学ぶ機会となっている</li> <li>・Podcastは2年目の取り組みで、画像に加え音声による配信ができ、訴求力が高い(別途、開設者はX(旧ツイッター)で初セリや底曳き漁解禁など50回程度配信)</li> <li>・食材や市場のPRについて、効果的・効率的に実施していく</li> </ul>
--------	---

## 令和7年度食育事業計画

内容	<p>①市場を知り理解する体験型イベントの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市場関連事業者のまつりとの連携企画</li> </ul> <p>②キャラクターを活用した旬の青果・水産物の消費推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たに水産物のキャラクターを作成</li> <li>・保育園等の幼児のいる世帯への普及・啓発</li> </ul> <p>③市場最新情報のSNS発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インフルエンサーを通じ、青果・水産物部の活動を配信</li> <li>・Facebook、X(旧ツイッター)、Podcast等活用を充実</li> </ul> <p>③市場ブランドPR事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テレビ番組内のレギュラーコーナー(市場直送旬感ヒトサワ)</li> <li>市場関係者が旬の食材や調理法等を紹介(約10分 年間47回)</li> </ul>
取組内容・写真・時期・場所・対象・連携団体等	

## 他団体との連携(協力)

他団体と連携可能な取り組み	料理教室や出前講座における料理人や栄養士等の連携
他団体と連携したい取り組み	—

事業名	食育研修						
対象年代	妊婦 乳幼児	幼児	小学生 中学生	高校生 大学生	若年者 20～30歳代	中高年 40～65歳	高齢者 65歳以上
「第4次いしかわ食育推進計画」の具体的な取り組み	(1) ② 食を楽しむ力（知る・育てる・選ぶ・調理する・食べる）の育成 ③ 子どもの基本的な生活習慣の形成 (2) ⑥ 給食を通じた食に関する理解促進 (5) ⑭ 若い世代に対する食育の推進						



○ 令和6年度食育事業報告

内容	<p><b>「食を通じた子育て支援」研修</b>  <b>第1回：「子育て家庭を食育で支援」</b>                  開催日：1月30日（木） 15：00～17：00                  開催場所：石川県立図書館 研修室                  講師：子安塾 主宰（川上幼稚園 元・園長）                  改田 陽子 先生 参加者：19名</p> <p><b>第2回：「乳幼児の食と栄養、簡単な離乳食の作り方」</b>                  開催日：2月13日（木） 15：00～17：00                  開催場所：石川県立図書館 食文化体験スペース                  講師：金沢市幼児教育センター                  管理栄養士 上野明日香 氏 参加者：21名</p>
取組内容・時期・場所・対象・連携団体等	

成果、所感等	<p><b>第1回</b>子どもたちが生涯において健康的な食生活を送るための基礎を築くために、まずは教職員が食事のバランス、アレルギー、添加物や農薬のことを理解した。</p> <p><b>第2回</b>離乳食の時期・工夫・注意点を理解した。安全に十分配慮しながらも、子どもたちの「食べる力」を育てる援助することを再確認した。</p>
--------	--

○ 令和7年度食育事業計画

内容	<p>各園の給食・離乳食を学び合う研修会を年度内に2回実施予定。</p> <p>場所・日時は未定。</p>
取組内容・写真・時期・場所・対象・連携団体等	

○ 他団体との連携(協力)

他団体と連携可能な取り組み	—
他団体と連携したい取り組み	金沢市幼児教育センター様に講師派遣を依頼

# 令和6年度食育事業報告及び令和7年度食育事業計画

団体名	(公財) いしかわ結婚・子育て支援財団	⑩
-----	---------------------	---



事業名	しあわせのいえ食育事業						
対象年代	妊婦 乳幼児	幼児	小学生 中学生	高校生 大学生	若年者 20～30歳代	中高年 40～65歳	高齢者 65歳以上
「第4次いしかわ食育推進計画」の具体的な取り組み	(1) ②食を楽しむ力、③子どもの基本的な生活習慣の形成 (3) ⑦食文化の継承につながる食育の推進 (5) ⑭若い世代に対する食育の推進、⑯高齢者に対する食育の推進						

## ○ 令和6年度食育事業報告

内 容  取組内容・時期・場所・対象・連携団体等	年代・性別を問わず、誰にとっても関心の高い共通テーマである「食」を中心に、実践を目的とした週替わりランチ事業や、料理教室、イベント等を行い多世代が情報交換や仲間づくりのできる交流機会の創出をおこなっている。 ○しあわせキッチン料理教室 6回開催 参加者数：延べ37名 ○しあわせ調理実習室 6回開催 参加者数：延べ54名 ○おうちおやつ教室(月2回程度開催) 17回開催 参加者数：延べ121名 ○男の料理教室 [シニア] (月1回程度開催) 11回開催 参加者数：延べ87名 ○二十四節気季節会 [伝承・家庭料理] (月1回程度開催) 11回開催 参加者数：延べ111名 ○石のスープの会 [持ち寄り食づくり] (月1回程度開催) 9回開催 参加者数：延べ52名
--------------------------------	--

成果、所感等	令和6年度より新たに実施された「しあわせ調理実習室」は、食材の使い切りをテーマに、身近な食材を無駄なく活用する調理方法を実践形式で学ぶことにより、参加者からは好意的な意見が多く寄せられた。また、子ども連れでの参加も見られ、家族で食育を学べる多世代交流の場としての役割も果たすことができた。
--------	--

## ○ 令和7年度食育事業計画

内 容  取組内容・写真・時期・場所・対象・連携団体等	令和7年度も、引き続き幅広い世代を対象とした食育事業を実施し、多世代交流の促進や施設利用者の満足度向上を 図りたい。 また、昨年度好評だった「しあわせ調理実習室」を引き続き実施し、食材費高騰などの時代に即した食の工夫などを企画に盛り込むことにより、家庭での食環境の向上の一助となる食育事業に取り組んでいきたい。
-----------------------------------	--

## ○ 他団体との連携(協力)

他団体と連携可能な取り組み	—
他団体と連携したい取り組み	—



事業名	小学生等を対象とした食育活動（金沢地区協議会の取り組み）						
対象年代	妊婦 乳幼児	幼児	小学生 中学生	高校生 大学生	若年者 20～30歳代	中高年 40～65歳	高齢者 65歳以上
「第4次いしかわ食育推進計画」の具体的な取り組み	(4) ⑩子どもを中心とした農林漁業体験活動の促進						



○ 令和6年度食育事業報告

取組内容・時期・場所・対象・連携団体等	<p>【金沢地区】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・だいこん収穫体験 (時期) 10月31日(木) (場所) 生産者圃場JA金沢市砂丘地集出荷場他 (参加者) 大野町小学校5年生 21名</li> </ul> <p>【金沢大野支部】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・五郎島金時の定植、五郎島金時・ダイコンの収穫体験 (時期) 定植：6月5日(水) 収穫：11月12日(火) (参加者) 大野町こども園 47名</li> </ul> <p>【金沢川北支部】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・稲の栽培体験 (時期) 田植え：5月17日(金) 稲刈り：9月21日(土) (参加者) 大浦小学校5年生 60名</li> </ul> <p>【金沢安原支部】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・加賀野菜、加賀太きゅうり生産者による授業（太きゅうりを提供） (時期) 5月28日(火)（参加者）大阪府福島小学校5年生</li> </ul> <p>【金沢安原支部】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・加賀野菜、源助大根生産者による授業（源助大根を提供） (時期) 11月12日(火)（参加者）三馬小学校5年生</li> </ul>
	<p>生産者自ら紹介したり、普段触れることがない作業を体験することで農産物に対する理解を深めることができた。 大阪府の小学校に対する授業では、県外に向けたPRにもなった。</p>

○ 令和7年度食育事業計画

内容	<p>令和6年度と同様のイベントを予定 金沢地区では梨の収穫体験を追加で実施</p>
取組内容・写真・時期・場所・対象・連携団体等	
他団体と連携可能な取り組み	—
他団体と連携したい取り組み	—

○ 他団体との連携(協力)

事業名	①小松里山食堂(小松市の里山における食文化教育体験実施事業) 実施：ミッション食育グループ						
対象年代	妊婦 乳幼児	幼児	小学生 中学生	高校生 大学生	若年者 20～30歳代	中高年 40～65歳	高齢者 65歳以上
「第4次いしかわ食育推進計画」の具体的な取り組み	(3) ⑦石川の食文化の継承につながる食育の推進						



○ 令和6年度食育事業報告

内容	<p>取組内容 小松市と連携し、小松滝ヶ原地域の食文化を踏まえて、栄養バランスに優れ、季節感や美味しさなども考慮した献立を作成し、里山食堂で昼食の提供を行った。学生は、事前学習で滝ヶ原地域について知るところから始め、献立作成、試作検討、食堂での昼食の提供、運営委員会への参加まで、メンバー全員で取り組んだ。</p> <p>日時：2024年12月7日（土）（食事提供） 2025年3月15日（土）（運営委員会）</p> <p>場所：里山自然学校（小松滝ヶ原） 対象：地域住民（60名） 連携先：小松市</p>
取組内容・時期・場所・対象・連携団体等	

成果、所感等	<p>食事提供の際には学生が献立についての説明を詳細に行い、参加者の方々に地域の食材や、それらを活用しながらバランスの良い食事にしていくことなどを伝えることができた。デザートのおさつまいものパウンドケーキは滝ヶ原地域の石橋を模したもので、アイデア、味ともに好評であった。</p>
--------	---

○ 令和7年度食育事業計画

内容	<p>内容は未定だが、小松市と連携し、小松の特産物を活用し、食文化の継承や地域活性化をねらいとした、食育活動を実施する予定である。</p>
取組内容・写真・時期・場所・対象・連携団体等	

○ 他団体との連携(協力)

他団体と連携可能な取り組み	栄養学を学ぶ学生との調理体験の場の提供、イベントにおける、栄養学を学ぶ学生による食育ブース出展
他団体と連携したい取り組み	—

事業名	②LAKUNAはくい×北陸学院大学 子育て応援フェスタ 実施：ミッション食育グループワーク、俵ゼミ						
対象年代	妊婦 乳幼児	幼児	小学生 中学生	高校生 大学生	若年者 20～30歳代	中高年 40～65歳	高齢者 65歳以上
「第4次いかわ食育推進計画」の具体的な取り組み	(1) ② 食を楽しむ力（知る・育てる・選ぶ・調理する・食べる）の育成 (1) ④ 体験型食育の推進						



○ 令和6年度食育事業報告

内容	<p>取組内容 2024年夏に羽咋駅近くにオープンした賑わい交流拠点施設『LAKUNAはくい』を会場に、羽咋市と北陸学院大学がコラボして、「子育て」を応援する体験ブースを出展した。本学科ミッション食育グループは、アートスタジオで食育SATシステムによる栄養診断、お豆運びやクイズなどの食育ゲームを行った。また、俵ゼミはキッチンスタジオで、オリジナルドレッシング作りによるおいしさの調理科学（乳化）体験と、出来上がったドレッシングでサラダバイキングを楽しむイベントを行った。</p>
取組内容・時期・場所・対象・連携団体等	<p>日時：2024年12月1日（日）13時～16時 場所：LAKUNAはくい アートスタジオ及びキッチンスタジオ 対象：一般（主に子育て世代） アートスタジオ150名、キッチンスタジオ92名 連携先：羽咋市</p>

成果、所感等	<p>たくさんの親子連れ・家族連れの方の参加があった。食育SATシステムによる栄養診断は、本物そっくりのフードモデルに目を輝かせ、バランアップをねらって何度も挑戦する子どもの姿が見られた。お豆運びは難易度を選んで子どもだけでなく大人（親世代）の参加もあり、楽しみながらお箸の持ち方を学ぶことができたと思われる。ドレッシング作り体験とサラダバイキングでは、「(子どもが)ふだん野菜を食べないのに今日は食べていた」との声があり、野菜摂取への興味関心のきっかけを提供できたと思う。</p>
--------	---

○ 令和7年度食育事業計画

内容	<p>同時期に、食育活動を実施する予定である。令和6年度は主に子育て世代を対象に内容を検討したが、高齢者の参加や反響もあり、令和7年度は幅広い年代を対象とした企画を検討している。</p>
取組内容・写真・時期・場所・対象・連携団体等	

○ 他団体との連携(協力)

他団体と連携可能な取り組み	栄養学を学ぶ学生との調理体験の場の提供、イベントにおける、栄養学を学ぶ学生による食育ブース出展
他団体と連携したい取り組み	—

事業名	③夏休みキッズクッキング（内灘町との食育事業） 実施：ミッション食育グループワーク						
対象年代	妊婦 乳幼児	幼児	小学生 中学生	高校生 大学生	若年者 20～30歳代	中高年 40～65歳	高齢者 65歳以上
「第4次いしかわ食育推進計画」の具体的な取り組み	(1) ② 食を楽しむ力（知る・育てる・選ぶ・調理する・食べる）の育成 (1) ③ 子どもの基本的な生活習慣の形成						



○ 令和6年度食育事業報告

内容	<p>取組内容 内灘町と連携し、夏休みの食企画としておやつが成長期の身体に必要なことを知り、考えて食べることができるようになることをねらいとして食育活動を実施した。学生は、夏場によく飲む清涼飲料水に含まれる砂糖の量に関する食育クイズをしたり、おやつについての話をしたあと、簡単に作れるおやつのレシピを紹介して、みんなで楽しく調理実習を行った。</p>
取組内容・時期・場所・対象・連携団体等	<p>日時：2024年8月26日（月）8:30～12:30 場所：内灘町健康センター 対象：小学生16名 連携先：内灘町</p>

成果、所感等	<p>学生は、子どもたちに向かって話すときに子どもたちの目を見て目線を合わせることや、食育クイズをするときには、○×などで動作する際に、体で大きく表現することを意識するなど、児童に楽しく学んでもらえるように工夫して行った。調理実習では、児童がけがをしないように目を配り、楽しんで調理して、おいしく食べてもらうことができた。</p>
--------	---

○ 令和7年度食育事業計画

内容	<p>内灘町と連携し、今年度と同様におやつについて考えて食べることができるようになることをねらいとした、食育活動を実施する予定である。</p>
取組内容・写真・時期・場所・対象・連携団体等	

○ 他団体との連携(協力)

他団体と連携可能な取り組み	<p>栄養学を学ぶ学生との調理体験の場の提供、イベントにおける、栄養学を学ぶ学生による食育ブース出展</p>
他団体と連携したい取り組み	—

# 令和6年度食育事業報告及び令和7年度食育事業計画

事業名	④北陸農政局×北陸学院大学 子育て支援メッセいしかわ2024 実施：ミッション食育グループワーク、俵ゼミ						
対象年代	妊婦 乳幼児	幼児	小学生 中学生	高校生 大学生	若年者 20～30歳代	中高年 40～65歳	高齢者 65歳以上
「第4次いしかわ食育推進計画」の具体的な取り組み	(1) ④ 体験型食育の推進						



## 令和6年度食育事業報告

内容	<p>取組内容 北陸農政局とのコラボでブースを開設した。北陸農政局は食育に関する情報の提供とお箸の持ち方を見直すきっかけとする「豆つかみ体験」を行い、本学では野菜への興味・関心を高めてもらうためにれんこん、オクラ、ピーマン、小松菜、ブロッコリー、ラディッシュなどの実物の野菜を準備し、野菜クイズで断面のスタンプを見て野菜を考えてもらったり、野菜スタンプでクリスマスカードを作成してもらった。</p> <p>日時：2024年11月19日（日）9時～16時 場所：石川県産業展示館 対象：一般（主に子育て世代）、ブース参加150名 連携先：農林水産省北陸農政局</p>
取組内容・時期・場所・対象・連携団体等	

成果、所感等	<p>たくさんの親子連れ・家族連れの方の参加があった。豆つかみ体験は子どもも大人も楽しみながらお箸の持ち方を確認できたと思われる。野菜スタンプコーナーでは、兄弟姉妹の参加も多く、学生と一緒に好きな野菜を選んでスタンプでカラフルな色を付けてカード作りを楽しんでいた。</p>
--------	--

## 令和7年度食育事業計画

内容	<p>具体的な内容は未定であるが、次年度も北陸農政局とのコラボで食育ブースを開設する予定である。</p>
取組内容・写真・時期・場所・対象・連携団体等	

## 他団体との連携(協力)

他団体と連携可能な取り組み	—
他団体と連携したい取り組み	—

# 令和6年度食育事業報告及び令和7年度食育事業計画

事業名	⑤大学生・短大生による高校生への食育事業						
対象年代	妊婦 乳幼児	幼児	小学生 中学生	高校生 大学生	若年者 20～30歳代	中高年 40～65歳	高齢者 65歳以上
「第4次いしかわ食育推進計画」の具体的な取り組み	(5) ⑭若い世代に対する食育の推進						



## ○ 令和6年度食育事業報告

内 容	<p>取組内容                  高校生の食に関する意識向上と正しい食生活の実践につなげることを目的として、栄養学を学ぶ学生が講師となり、講義形式で授業（45分）を実施した。食事の栄養バランス、朝食の重要性、野菜の取り方、間食の取り方等について、高校性にとって分かりやすく、実践につながるように学生の経験を生かした具体例やクイズ、グループワーク、簡単朝食レシピの動画などを織り交ぜながら進行した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 7月9日 7月10日 7月13日 鶴来高等学校 1年生98名</li> <li>● 9月17日 穴水高等学校 1年生29名</li> <li>● 10月7日 金沢商業高等学校 3年生14名</li> <li>● 12月5日 北陸学院高等高校 1年生319名</li> </ul> <p>実施主体 石川県健康福祉部少子化対策監室</p>
取組内容・時期・場所・対象・連携団体等	

成果、所感等	<p>学生の高校時代の経験をもとに、高校生にありがちな食事例を挙げ説明した。高校生の実情に即した内容にすることで、高校生にとって共感しやすく、自分の問題として捉え、関心を持って聞いている様子が伺えた。講師となった学生にとっては「人にわかりやすくどう伝えるか」を考える機会となり、さらに自身の食生活を振り返るきっかけともなっていると考えられる。</p>
--------	---

## ○ 令和7年度食育事業計画

内 容	<p>令和6年度と同じ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 2025年7月 鶴来高等学校1年生</li> <li>● 2025年9月 穴水高等学校1年生</li> <li>● 2025年9月 能登高等学校2年生</li> <li>● 2025年12月 北陸学院高等学校1年生</li> </ul> <p>実施主体                  石川県健康福祉部少子化対策監室</p>
取組内容・写真・時期・場所・対象・連携団体等	

## ○ 他団体との連携(協力)

他団体と連携可能な取り組み	—
他団体と連携したい取り組み	—

事業名	石川の伝統的な食文化について理解を深める学校給食の普及・定着等につながる取組						
対象年代	妊婦 乳幼児	幼児	小学生 中学生	高校生 大学生	若年者 20～30歳代	中高年 40～65歳	高齢者 65歳以上
「第4次いしかわ食育推進計画」の具体的な取り組み	(2) ⑥給食を通じた食に関する理解促進 (3) ⑦石川の食文化の継承につながる食育の推進 (3) ⑧給食での郷土料理等の積極的な導入						



○ 令和6年度食育事業報告

内容  取組内容・時期・場所・対象・連携団体等	1. 学校における食育の推進 (1) 学校給食に地場産物を使用する (2) 地域産物に係る食に関する指導  2. いしかわの伝統的食文化に関する食育の推進 (1) 学校給食での郷土に伝わる料理の積極的な導入 (2) 郷土料理の歴史、食材などを学ぶ取組
-------------------------------	---

成果、所感等	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校給食に地場産物を使用した献立を積極的に取り入れた</li> <li>ICTを活用した地場産物の指導資料を作成し、児童生徒に指導した</li> <li>地場産物の実物展示や実物を教室に持参し指導した</li> <li>地場産物を活用した給食や郷土料理のレシピを作成した。学校給食で実施したり、食育だよりや給食だよりにレシピを掲載したりした。</li> </ul>
--------	---

○ 令和7年度食育事業計画

内容  取組内容・写真・時期・場所・対象・連携団体等	1. 学校における食育の推進 (1) 学校給食に地場産物を使用する (2) 地域産物に係る食に関する指導  2. いしかわの伝統的食文化に関する食育の推進 (1) 学校給食での郷土に伝わる料理の積極的な導入 (2) 郷土料理の歴史、食材などを学ぶ取組
----------------------------------	---

○ 他団体との連携(協力)

他団体と連携可能な取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>自治体の農林水産課より地場産物の食材の提供（あみえび佃煮、甘えび、ふくらぎ、加賀太きゅうり、さつまいも等）</li> </ul>
他団体と連携したい取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>郷土料理の調理実習やいしかわの食文化に関する講話を県内大学に依頼し、7月に開催予定</li> </ul>

事業名	食育活動						
対象年代	妊婦 乳幼児	幼児	小学生 中学生	高校生 大学生	若年者 20～30歳代	中高年 40～65歳	高齢者 65歳以上
「第4次いしかわ食育推進計画」の具体的な取り組み	(5) ⑭若い世代に対する食育の推進						



## 令和6年度食育事業報告

内容  取組内容・時期・場所・対象・連携団体等	《市場見学、セリ見学》 取組内容：市場見学、セリ見学による実体験教室 時期：4月～1月 場所：石川県漁協かなざわ総合市場
	《おさかな料理教室》 取組内容：しもおきひろこ先生を迎え、魚の捌き方を含めた魚料理教室を開催 時期：6月、7月、9月、10月、11月、3月（年6回） 場所：金沢勤労者プラザ 連携団体：FMいしかわ
	《ホームページを利用したPR活動》 取組内容：石川県の漁師がオススメする魚介類、料理法を紹介 連携団体：全国漁業協同組合連合会

成果、所感等	料理教室では、あまり魚を捌いたことの無い参加者も真剣に取り組んでいた。 小学生の参加者の中には、魚をさばくのが初めてという子が多く、楽しんで料理をしていた。 セリ見学では、実際のセリの様子を見ていただき、セリ体験も一部実施しており、参加者からの評判も良い。
--------	--

## 令和7年度食育事業計画

内容  取組内容・写真・時期・場所・対象・連携団体等	市場見学、セリ見学、おさかな料理教室、ホームページを利用したPR活動等を、前年同様に実施予定
----------------------------------	--



## 他団体との連携(協力)

他団体と連携可能な取り組み	石川県森林組合連合会より、県産材を使用した、まな板と割り箸を提供いただき、イベントやおさかな料理教室で使用し、県産材のPRをおこなった。
他団体と連携したい取り組み	—

# 令和6年度食育事業報告及び令和7年度食育事業計画

事業名	料理講習会						
対象年代	妊婦 乳幼児	幼児	小学生 中学生	高校生 大学生	若年者 20～30歳代	中高年 40～65歳	高齢者 65歳以上
「第4次いしかわ食育推進計画」の具体的な取り組み	(3) ⑦ 石川の食文化の継承につながる食育の推進 (5) ⑮ 健康寿命の延伸につながる食育の推進 (6) ⑱ 各種団体等の連携・協力体制の推進						

## ○ 令和6年度食育事業報告

内容	<p>【取組内容】 調理技術の向上と、県民の健康づくりに寄与することを目的とする。</p> <p>【時期】 令和7年3月4日</p> <p>【場所】 志賀町文化ホール</p> <p>【対象】 調理師・一般</p> <p>【連携団体】 各商工会</p> <p>他 当会各ブロックにて各種講習会開催</p>
	取組内容・時期・場所・対象・連携団体等

成果、所感等	<p>例年、当会役員が講師を務め「料理講習会」を開催している。今年度は、地元(志賀町)でビストロを営む会員が講師を務め、調理・美食を行った。</p> <p>地域の食文化継承について、町民同志のふれあいを交えながら話し合う機会となった。生涯を通して心身の健康を支えるため、年齢に関係なく食育の推進を図ることの必要性を再認識した。</p>
--------	---

## ○ 令和7年度食育事業計画

内容	<p>【取組内容】 石川(能登)の食材を使った料理講習会</p> <p>【時期】令和7年8月(詳細未定)</p> <p>【場所】金沢・加賀</p> <p>【対象】調理師・一般</p>
	取組内容・写真・時期・場所・対象・連携団体等

## ○ 他団体との連携(協力)

他団体と連携可能な取り組み	調理に関する講師派遣
他団体と連携したい取り組み	災害時における炊き出しなどの連携依頼(石川県と協定締結)

事業名	高等学校における食育の取り組み						
対象年代	妊婦 乳幼児	幼児	小学生 中学生	高校生 大学生	若年者 20～30歳代	中高年 40～65歳	高齢者 65歳以上
「第4次いしかわ食育推進計画」の具体的な取り組み	(4) ⑬地場産物や環境に配慮した農業に関する情報提供と利用促進 (5) ⑭若い世代に対する食育の推進						

○ 令和6年度食育事業報告

内 容  取組内容・時期・場所・対象・連携団体等	<石川県立内灘高等学校の取り組み>  「大学・短期大学生による高校生への食育授業」の実施 ・時期：10月 ・場所：本校教室 ・対象：1年生全員（78名）、 3年生フードデザイン選択者（16名） ・連携団体：金沢大学 石川県健康福祉部少子化対策監室 母子保健グループ
--------------------------------	---

成果、所感等	実施校において、朝食の欠食率が高いことが課題であり、毎年「朝食の大切さについての授業を実施している。生徒は年齢の近い学生の授業であるため、興味・関心を持って授業に参加していた。その後の保健相談課が実施している生活習慣アンケートでも、朝食摂取状況が上がっていると報告があり、食育授業の実施に成果を感じた。
--------	---

○ 令和7年度食育事業計画

内 容  取組内容・写真・時期・場所・対象・連携団体等	<石川県立羽咋工業高等学校の取り組み>  令和7年度石川県高等学校家庭クラブ連盟指導者養成講座 「羽咋産自然栽培米使用無添加のアイシングクッキーワークショップ」の実施 日程：令和7年7月23日（水） 9：00～12：00 場所：LAKUNAはくい （羽咋市川原町テ39-1） 対象：県家庭クラブ員40名予定 講師：たまゆら 畠山 典子氏
-----------------------------------	---

○ 他団体との連携(協力)

他団体と連携可能な取り組み	羽咋市のお米に関する教材・食材の提供
他団体と連携したい取り組み	—



事業名	各会員団体の取り組み・成果、所感・食育事業計画・他団体との連携 等						
対象年代	妊婦 乳幼児	幼児	小学生 中学生	高校生 大学生	若年者 20～30歳代	中高年 40～65歳	高齢者 65歳以上
「第4次いしかわ食育推進計画」の具体的な取り組み	(1) ②食をたのむ力の育成 (2) ⑦石川の食文化の継承につながる食育の促進 (3) ④子どもを中心とした農林漁業体験活動の推進 ④消費者と生産者の交流の促進 ④地場産物や環境に配慮した農業に関する情報提供と利用促進 (4) ⑤若い世代に対する食育の推進 (5) ⑥食育の推進に関する情報提供 ②食品ロス削減の推進 ②多様な暮らしに対応した食育の推進						

○ 令和6年度食育事業報告

内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>石川県生活学校連絡会 地産地消料理教室、食品ロス削減「フードドライブ」の実施、子ども・大人食堂の実施、子ども宅食、フードパントリー、食品ロス削減啓発活動（小冊子配布）等</li> <li>生活協同組合コープいしかわ バケツ稲、水田、トマトチャレンジ、とうもろこし、レタス・小松菜収穫体験 等</li> <li>石川県青年団協議会 『こども合宿in加賀2024』にて、うどん打ち体験</li> <li>金沢エコライフくらぶ 食材使いきりクッキング教室の開催、フードドライブの運営、子ども宅食運営支援、食品ロス削減の講演 等</li> </ul>
取組内容・時期・場所・対象・連携団体等	

成果、所感等	<ul style="list-style-type: none"> <li>石川県生活学校連絡会・・・子どもたちには体験を通じた学びと食の大切さを、大人には健全な食生活を実践する力を伝えることができました。</li> <li>生活協同組合コープいしかわ・・・食育農業体験では、能登半島地震の被災者支援として、能登エリアの組合員とご家族をバスをチャーターし招待する企画を実施。企画によっては、ご自宅での生育、オンラインでの行事等を開催。収穫等の体験では、お取引先様との連携を図った活動ができました。</li> <li>石川県青年団協議会・・・手打ちのうどんはおいしいとの声が聞かれ、子ども同士の親睦を深めたり、子どもと青年の心の交流をおこなうことができました。</li> <li>金沢エコライフくらぶ・・・フードドライブの認知度が少しずつ高まり、取り組む企業・団体や学校が増えている。今後は食品メーカー等企業の食品ロスを減らすためのフードバンクの周知を図りたい。</li> </ul>
--------	--

○ 令和7年度食育事業計画

内容	令和6年度同様に実施  <ul style="list-style-type: none"> <li>石川県青年団協議会 県内小学生を対象に、『こども合宿2025』（仮称）を実施し、子供たちに調理実習（夕食づくり）を行ってもらおう。 可能な限り地元の食材を使用し、地産地消や地元の名物などについて興味を持ってもらう機会としたい。</li> </ul>
取組内容・写真・時期・場所・対象・連携団体等	

○ 他団体との連携(協力)

他団体と連携可能な取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>石川県生活学校連絡会 栄養士会からの講師派遣、フードバンクいしかわ・社会福祉協議会と連携してフード・ドライブや料理教室の開催</li> <li>生活協同組合コープいしかわ 当組合との連携を希望される企業や団体などとの連携</li> <li>金沢エコライフくらぶ いしかわフードバンク・ネット、金沢版こども宅食との連携</li> </ul>
他団体と連携したい取り組み	—

事業名	食文化の継承（笹寿司・昆布巻きづくり）						
対象年代	妊婦 乳幼児	幼児	小学生 中学生	高校生 大学生	若年者 20～30歳代	中高年 40～65歳	高齢者 65歳以上
「第4次いしかわ食育推進計画」の具体的な取り組み	(3) ⑦石川の食文化の継承につながる食育の推進						



○ 令和6年度食育事業報告

内容	<p>①笹寿司づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 金沢市では祭りの時に押し寿司を作る。押し寿司の木杵(箱型)持ち寄ると、同じ物がないことから、それぞれの家庭の味として伝承されている。</li> <li>● 取組内容：6～7月 金沢産の笹を採る、洗って冷凍保存 9～10月 秋祭りの頃に笹寿司づくり</li> <li>● 市婦連としての講習会2回、校下婦人会ごとに開催5回</li> </ul>
	<p>②昆布巻きづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 北前船によってもたらされた昆布の食文化。昆布め、湯豆腐のだし、おにぎりにとろろ 昆布、昆布巻きなど昆布料理が根付いている。</li> <li>● 取組内容：お正月用に昆布巻きづくり</li> <li>● 県協議会1回（女性センターフェスティバルにて紹介・販売）、金沢市協議会4回</li> </ul>

成果、所感等	<p>コロナが落ち着いてきてから祭りも盛んになってきました。ただし、核家族化してから家庭で、押し寿司を作らなくなってきました。</p> <p>少ない量でも簡単に作れることを知ってほしい。金沢の良さを若い方々にも体験してほしいです。そのためにも各地での祭りの話を聞くことが大切です！</p> <p>それが食文化の継承だと思います。</p>
--------	--

○ 令和7年度食育事業計画

内容	<p>①笹寿司づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 講習会を同様に実施</li> <li>● 若い世代への体験・招待</li> </ul> <p>大学生 …「金沢まちづくり学生会議」の学生スタッフに参加を呼びかけ、笹採り(6/28)から参加。金沢出身以外の学生さんにも体験してもらうことで、金沢の良さを知ってもらう機会とする。</p> <p>小学生 …不動寺小学校の高学年に地域連携受業体験を紹介中</p>
	<p>②昆布巻きづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 料理教室を同様に実施</li> </ul>

○ 他団体との連携(協力)

他団体と連携可能な取り組み	—
他団体と連携したい取り組み	—

# 令和6年度食育事業報告及び令和7年度食育事業計画

団体名	石川県歯科医師会	20
-----	----------	----

事業名	口腔機能低下予防に対する取り組み						
対象年代	妊婦 乳幼児	幼児	小学生 中学生	高校生 大学生	若年者 20～30歳代	中高年 40～65歳	高齢者 65歳以上
「第4次いしかわ食育推進計画」の具体的な取り組み	(5) ⑮健康寿命の延伸につながる食育の推進						

## ○ 令和6年度食育事業報告

内容  取組内容・時期・場所・対象・連携団体等	①いしかわ介護フェスタ 日時：2024/11/9（土） 場所：県産業展示館 内容：オーラルフレイル診断の実施。中高年以上の来場者を中心にオーラルフレイル（口腔虚弱）を、PCタブレットによる問診から診断し、歯科衛生士により歯科保健指導を実施した。
-------------------------------	---

成果、所感等	いしかわ介護フェスタでは、70名の受診者に現在の口腔内や口腔虚弱の状況を説明し、今後の口腔機能の維持や増進について指導した。嚥下機能の低下が疑われる受診者には、誤嚥性肺炎等についての知識や注意点を伝えることができた。
--------	--

## ○ 令和7年度食育事業計画

内容  取組内容・写真・時期・場所・対象・連携団体等	①食支援研修会 日時：2025/9/23（火・祝） 場所：石川県歯科医師会館 内容：歯科医師を対象に、ビデオ嚥下内視鏡検査の実習を実施し、嚥下時の咽頭・喉頭周囲・喉頭蓋の動きを確認する。
----------------------------------	--

## ○ 他団体との連携(協力)

他団体と連携可能な取り組み	—
他団体と連携したい取り組み	—

# 令和6年度食育事業報告及び令和7年度食育事業計画

事業名	こども手洗い教室						
対象年代	妊婦 乳幼児	幼児	小学生 中学生	高校生 大学生	若年者 20～30歳代	中高年 40～65歳	高齢者 65歳以上
「第4次いしかわ食育推進計画」の具体的な取り組み	(6) ⑱ 食育の推進に関する情報提供						



## 令和6年度食育事業報告

内容	<p>近年多発するノロウイルス、細菌性食中毒や感染症の予防には、小さな子供のころから「正しい手洗い」を身に付けることが効果的と考えており、8月の食品衛生月間中の行事として、「こども手洗い教室」を下記の日程で開催しました。</p> <p>1. 取組内容 (1) タベルマンクイズバトル (2) 上手な手の洗い方 (3) 手の汚れの実験 (4) 食中毒防止のお話</p> <p>2. 開催日時 令和6年8月6日(火) 14時から15時30分</p> <p>3. 開催場所 瑞穂放課後児童クラブ 羽咋市深江町へ16番地(旧 富永保育所)</p> <p>4. 対象者 小学生31名、学童保育指導員 4名 (1年-13名、2年-5名、3年-6名、 4年-4名、5年-1名、6年-2名)</p> <p>5. 連携団体 羽咋食品衛生協会</p>
取組内容・時期・場所・対象・連携団体等	

成果、所感等	<p>クイズはプロジェクターにて放映し、紙芝居も併用し進行了ました。手の汚れの実験では、小学生31名、学童保育指導員4名全員が実験に参加し、大盛況で正しい手洗いなど食中毒予防の対策を学びました。</p>
--------	---

## 令和7年度食育事業計画

内容	<p>今年度も、昨年と同様(8月中)に開催を予定しています。</p> <p>開催場所は未定ですが、能登地区を考えています。</p>
取組内容・写真・時期・場所・対象・連携団体等	

## 他団体との連携(協力)

他団体と連携可能な取り組み	—
他団体と連携したい取り組み	—

# 令和6年度食育事業報告及び令和7年度食育事業計画

事業名	石川県薬剤師会の取り組み						
対象年代	妊婦 乳幼児	幼児	小学生 中学生	高校生 大学生	若年者 20～30歳代	中高年 40～65歳	高齢者 65歳以上
「第4次いしかわ食育推進計画」の具体的な取り組み	(1) ③子どもの基本的な生活習慣の形成 (5) ⑭若い世代に対する食育の推進						

## ○ 令和6年度食育事業報告

内容  取組内容・ 時期・場所・対象 ・連携団体等	学校薬剤師による生徒、教職員、保護者への健康相談、保健指導での活動
成果、所感等	認定こども園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校等で学校保健委員会や特別授業で各学校薬剤師が担当する

## ○ 令和7年度食育事業計画

内容  取組内容・写真 ・時期・場所・対象 ・連携団体等	令和6年度と同じような活動を行う
○ 他団体との連携(協力)	
他団体と連携可能な取り組み	学校栄養教諭と連携をとって行う場合もある
他団体と連携したい取り組み	—



事業名	生活協同組合コープいしかわの取り組み						
対象年代	妊婦 乳幼児	幼児	小学生 中学生	高校生 大学生	若年者 20～30歳代	中高年 40～65歳	高齢者 65歳以上
「第4次いしかわ食育推進計画」の具体的な取り組み	(1) ② 食を楽しむ力（知る・育てる・選ぶ・調理する・食べる）の育成 (4) ⑩ 子どもを中心とした農林漁業体験活動の促進 ⑪ 消費者と生産者の交流の促進						

○ 令和6年度食育事業報告

月	活動名	参加者	連携団体	参加方法
4月～10月	コープバケツ稲コース バケツ稲コンテスト	50家族 12家族	ぶった農産	各自宅
4月～10月	コープ水田体験コース (田植え・草取り・稲刈り)	13家族49名	ぶった農産	会場企画
5月～9月	コープトマトコース ケチャップ作り	30家族 12家族	JA小松市 コーミ(株)	各自宅 会場参加
8月	サタデーとうもろこし 被災者支援バス招待企画	1,564名 112名	中本農園	会場企画
10月	レタス・小松菜収穫体験 被災者支援バス招待企画	113名 65名	中本農園	会場企画
10月	市場セリ見学	開催中止	県漁連	会場企画
11月	おうちで食育企画	100名	—	各自宅

※コープバケツ稲チャレンジ及びコープトマトチャレンジ企画では、開催期間中はLINEのオープンチャットで、参加者間の交流の場を作りました。

取組内容・時期・場所・対象・連携団体等	
成果、所感等	<p>① 食育農業体験では、能登半島地震の被災者支援として、能登エリアの組合員とご家族をバスをチャーターし招待する企画を2つ実施しました。</p> <p>② 企画によっては、ご自宅での生育、オンラインでの行事等を開催しました。</p> <p>③ 収穫等の体験では、お取引先様との連携を図った活動ができました。</p>

○ 令和7年度食育事業計画

月	活動名	連携団体	参加方法
4月～10月	コープバケツ稲体験 バケツ稲コンテスト	ぶった農産	各自宅
4月～10月	コープ水田体験 (田植え・草取り・稲刈り)	ぶった農産	会場企画
5月～9月	コープトマトコース ケチャップ作り	JA小松市 コーミ(株)	各自宅 会場参加
6月	レタス・小松菜収穫体験 能登復興支援バス招待企画	中本農園	会場企画
8月	サタデーとうもろこし 能登復興支援バス招待企画	中本農園	会場企画
9月～10月	フルーツ狩り(能登復興支援バス招待企画)	加賀フルーツ	会場企画
10月	市場セリ見学	県漁連	会場企画
11月	おうちで食育企画	—	各自宅

※その他オンラインや体験企画を検討しております。

○ 他団体との連携(協力)

他団体と連携可能な取り組み	当組合との連携を希望される企業や団体などがあれば積極的に連携を図りたいと思います。
他団体と連携したい取り組み	当組合の取引先や協同組合連携にて講師を依頼しているため、現段階では特にありません。

# 令和6年度食育事業報告及び令和7年度食育事業計画

団体名	石川県農業法人協会 (農事組合法人和多農産)	24
-----	---------------------------	----

事業名	能登の農業復興プロジェクト						
対象年代	妊婦 乳幼児	幼児	小学生 中学生	高校生 大学生	若年者 20～30歳代	中高年 40～65歳	高齢者 65歳以上
「第4次いしかわ食育推進計画」の具体的な取り組み	(3) ⑦ 石川の食文化の継承につながる食育の推進 (4) ⑪ 消費者と生産者の交流の促進 (4) ⑫ 食品関連事業者等による地産地消の促進						



## 令和6年度食育事業報告

取組内容・時期・場所・対象・連携団体等	令和6年能登半島地震および奥能登豪雨災害を受け、被災した能登地域の農業法人の復旧・復興支援を目的に、2月から3月にかけてクラウドファンディングを実施しました。 返礼品として、石川県産のお米やさつまいも、お茶、そば、かき餅などの加工品を提供し、県産農産物や食品への理解促進に取り組みました。 また、クラウドファンディングの実施に際しては、SNSを活用し、被災地・能登の現状や、厳しい環境下でも農業生産を続ける姿、地域に根付く農業文化などを広く発信し、消費者の理解を深めることを目指しました。
---------------------	--

成果、所感等	全国で合計249名の方に購入していただき、石川県の農産物を全国の方に知っていただくことができました。能登の里山里海の恵みが詰まったお米の到着を楽しみにしている等の意見をいただき、ただの農産物ではなく、文化として石川の恵みを提供しているのだと実感することができました。 今後も地域の魅力と併せた農業の発信に取り組んでいきたい。
--------	---

## 令和7年度食育事業計画

取組内容・写真・時期・場所・対象・連携団体等	内容 令和7年度は田植え体験や稲刈り体験等を関係機関と連携して実施したい。
------------------------	--

## 他団体との連携(協力)

他団体と連携可能な取り組み	—
他団体と連携したい取り組み	能美市だけでなく、小松市や加賀市（温泉施設）など他の市町村とも連携して農業の理解を深める活動を実施したい。